

北広島町 定住者の 声



▲睦さんお気に入りの絵本をバックにツーショット。この素敵な空間でミニコンサートをしたり、映画鑑賞会を行ったり、大勢の友人知人と楽しい時間を過ごしています。

移住のきっかけは？

「勤務の関係で尾道に住んで13年、そろそろ広島市内へ転勤になるかと思っていたら、高齢になった両親のことも気にかかる中、住まいをどうするか考えていたところ、妻のほうから『拓治さんの故郷に帰ろう。』と言ってくれたんです。」拓治さんと睦さんは大学の同級生。結婚前、都会育ちの睦さんを初めてこの地に連れて帰った時、あまりの田舎ぶりにカルチャーショックを受けた彼女は泣き出したそうです。そんなこともあって、拓治さんは睦さんがここに帰ると言ってくれたことに驚きました。現在は、高速ICも近くにあるため通勤にも便利な場所。「僕が子供の頃とは違いずいぶん交通の便がよくなっていたこともUターンのきっかけになりましたね。」

良かったこと・苦労したことは？

これまで、子育てをしながら有機農業や自然エネルギーについて学んできましたが、自分達でそれを実践できていないことにずっともどかしさを感じていました。今は、川の流れを利用した水力発電や薪ストーブ、ソーラー発電でエネルギーの自給をし、米・麦・野菜など作れるものは自分たちで無農薬で作る、かねてからの理想だった『有機的な暮らし』ができていることが幸せですね。



お仕事は？

拓治さんは公務員、睦さんはライター。最近絵本についての講座もされています。



🌸 休日の過ごし方は？

うちは広大な農地があって、休日は農作業に追われています。ペット(ヤギとウコッケイ)の小屋を作ったり、冬の暖房用の薪づくり、その他麦の植えから収穫祭まで、年間通してのイベントもやっています。スローライフを楽しむため、ハードワークをしているという感じです(笑)。現在留学中の長男も含め、家族全員音楽が好きなので、楽器を弾いたり、コンサートを開いたりもします。

🌸 北広島町の魅力は？

空が高く、空気がきれい。自然の中で生きていることを感じられる場所です。自分が自然の中の一部であることを実感するので、なるべく負荷をかけない生活をしたと思います。

🌸 ご近所とおつきあいは？

ご近所は夫の実家くらいなので、おつきあいは集落を超えた町内外全ての方だと思っています。縁あってうちに来てくださる人たちが、私たちの暮らしぶりを見て『こんな暮らし方があって田舎もいいな。』と思ってもらえるような“暮らしの提案”ができるとうれしいです。田舎のファンになってもらえるような活動を、これからもやっていきたいです。太陽光パネルの下の草を食べてもらうためにヤギを飼い、ウコッケイもいて、皆さんに可愛いがってもらっているんですよ。これからも色々な人たちと関わりながら、ここでの暮らしを楽しみたいと思っています。



▲とっても人懐っこいヤギのメイちゃんと広い庭で。

▼拓治さんと睦さんお手製の楽器。

次男の幾星くんは得意のピアノをお客様に披露。いろんな催しで来る人々を楽しませているご家族。



▲家族みんなで作り上げた自慢のイングリッシュガーデン。



佐々木 拓治(ささき たくじ)さん 40代
睦(おつき)さん 40代
大樹(たいじゅ)くん 20代
幾星(いくせい)くん 10代

移居前：広島県尾道市

現住所：北広島町志路原

移住年月：平成22年1月

